

【熊本S. J. C. D. 例会 抄録】

演 題 **Approaches for crowded teeth**

演者名 **川口 孝**

日 付 **2007年6月26日**

keywords

1. MI
2. Speed
3. Maintainability

抄 録

歯科一般臨床医においては、叢生歯列に対し、審美や機能回復の大義のもと、ベニア等の歯冠修復、あるいは便宜抜歯等を含めたクラウンブリッジが多くなされてきた。

しかし、このような処置は、ともすれば生体に対する侵襲が大きく、予知性の面でも不安を残すことが少なくなかった。

今回、そのような反省のもと、叢生歯列に対してどのようなアプローチをするのが妥当なのか、3症例を通じて考えてみた。

諸先生方のご意見、ご指導等いただければ幸いです。